△英進館 2022/2023



中高一貫校生を対象に、春期講習を実施します。長期休暇は将来の大学入試に向けて大きく実力を伸ばす絶好のチャンスです。ぜひしっかり活用して弱点補強や発展演習に取り組み、万全の力を身につけてから次の学期を迎えましょう。

なお、中高一貫部の季節講習では、講習終了後には以後の学習に役立つ講評をお届けします。

#### 英進館中高一貫部の季節講習はオンラインでの受講も可能です

# 設定講座

第**1**期) 3/22(水)~ 3/26(日)

12:20~14:20	英検 <sup>®</sup> 準2級対策
14:40~16:40	情報

※第1期は3/25(土)を除きます。

第2期 3/27(月)~ 3/30(木)

12:20~14:20	英検 <sup>®</sup> 2級対策	
14:40~16:40	数Ⅲ基礎	情報
17:00~19:00	英語総合演習	
19:20~21:20	数学総合演習	

※どの講座も120分授業 × 4回です。講座名が同じ場合は同内容です。

※受講者数が多い場合、同じ期に英語・数学両方を受講する人は、英語・数学の順序が逆となる場合があります。 ※英検®は、公益財団法人日本英語検定協会の登録商標です。

※このコンテンツは、公益財団法人日本英語検定協会の承認や推奨、その他の検討を受けたものではありません。

# 申し込み方法

英進館天神本館2号館 (福岡市中央区渡辺通4-8-20 (西鉄福岡(天神)駅 徒歩3分)) もしくはオンライン受講

受講料1講座につき11,000円(1講座120分授業×4回,教材費・税込み)※中高一貫部の季節講習は各種割引の対象外です。

次下向 負品の子助酶自体自住的月の対象がです。

092-718-0053 (英進館中高一貫部)

**締 切** 申込締切は3/14(火)です。締切後の追加・変更・キャンセルは承れません。 なお、定員により早めに締め切る可能性があります。

**教 材 オンライン受講の場合は事前に郵送します。教室受講の場合は初日に配付します。** 

お申し込み

お問い合わせ

下の URL または右の QR コードからお申し込みください。 https://bit.ly/2023h2sp 折り返し、申し込みの確認メールをお送りします。



## オンライン受講

中高一貫部の季節講習は、オンラインでの受講も可能です(中継参加)。

お申し込みの際にオンライン受講を選ばれた場合は、事前に教材をお送りし、授業の中継への参加方法を ご案内いたします。

教室参加の場合もオンライン受講の場合も、受講料は同じです。また、オンライン受講にはインターネット環境、マイク・カメラつきのパソコンまたはタブレットが必要です。通信では zoom を用います。参加方法の詳細は、教材と合わせてお届けします。

# 高2の学習目標

# いよいよ大学入試が目前に

高2になると、文系は地歴、理系は理科の学習を本格化させなければいけません。加えて、高2生は学校 行事や部活などでも主役を務める場合が多く、勉強以外の面でも多忙となります。こうした事情から、高2 では、英語・数学の学習にかけられる時間を増やすのは現実的になかなか難しいでしょう。高2以降の学習 を順調に進めていくためには、高1のうちに英語・数学の土台を固めてしまうことが絶対に必要です。この 春休みに、ぜひ最大限の学習に取り組みましょう。

入試が近づいてくると、みな学習に力を入れるようになります。問題は、その時期になる前にどれだけの力を身につけているかです。「入試前の追い込みで逆転」といったことはほとんど起こりません。大学入試は受験学年を迎える前に勝負がついていると考えましょう。今の学習こそが合否を左右するのです。

英語・数学、そして理系は数 III の基礎をなんとしてもこの春休みに完成させてしまうこと。そして、難 関大学の入試で求められる力を確認して、これから入試本番までのロードマップを固めること。これがこの 春休みの課題です。

## 申し込み方法

教 室 英進館天神本館2号館 (福岡市中央区渡辺通4-8-20 (西鉄福岡 (天神) 駅 徒歩3分))

もしくはオンライン受講

受講料 1 講座につき11.000円 (1 講座120分授業 × 4 回、教材費・税込み)

※中高一貫部の季節講習は各種割引の対象外です。

お問い合わせ 092-718-0053 (英進館中高一貫部)

締 切 申込締切は3/14(火)です。締切後の追加・変更・キャンセルは承れません。 なお、定員により早めに締め切る可能性があります。

材 オンライン受講の場合は事前に郵送します。教室受講の場合は初日に配付します。

お申し込み

下の URL または右の QR コードからお申し込みください。 https://bit.ly/2023h2sp 折り返し、申し込みの確認メールをお送りします。



## 英語•数学

### 英語総合演習

英語の入試問題は長文化が進む一方で、それと同 時に、難関大学では高度な精読力も求められてい ます。この講座では過去の難関大学の出題から, 和訳・作文の難問・良問を厳選して扱います。ま ずは難関大入試対策の第一歩として、「このレベ ルまで力を伸ばすことが必要だ」ということを掴 みましょう。

### 数学総合演習

最新の 2023 年大学入試問題から、文系・理系共 通範囲の良間を選んで、実戦的な問題演習に取り 組みます。旧帝国大学などの難関大学の出題に早 めに触れておくことで、ここから大学入試本番ま でにどれだけ力を伸ばすことが必要かを体感し, 今後の学習の質を高めていくことが狙いです。

## 数Ⅲ基礎

中高一貫部では高1の4月から、理系志望者を対象に数Ⅲの学習を進めてきました。難関大学の二次試験 では、「数学の配点の半分かそれ以上が数Ⅲからの出題」というケースも多く、数Ⅲの達成度が合否に直結 すると言っても過言ではありません。数Ⅲは考え方や計算手法が難解で、習得に苦労する人も多いのですが、 しかし、数学 I·A·II·B に比べると、ひらめきやセンスを要する難問は少なく、早めから対策を進めて基 本手法を身につけておけば十分得点源とすることができます。この講座では、「平面上の曲線と複素数平面」 の考え方を基本から振り返り、各単元の計算手法や基本問題について確固たる土台を固めていきます。

※この講座では、最終日に復習テストを実施します。

※理系志望で数Ⅲ未習の人、中高一貫部でふだん数Ⅲを受講しているが既習事項でまだ理解不十分な内容が 残っているという人はぜひ受講してください。ふだん数Ⅲを受講していて理解が順調な人は受講不要です。

## 英検®対策

中高一貫部の季節講習では、英検<sup>®</sup>2級対策・準2級対策の講座を設置しています。

英検®では「読む・聞く・書く・話す」の4技能がバランスよく問われていますが、この講座では主に、 語彙や文法語法、読解、作文といった要素について対策を進めます。

#### ●英検®2級対策

準2級を取得していて、今後2級を受験予定の生徒を対象とした講座です。

過去に出題されたのと同レベルの語彙・文法語法問題・読解問題・作文問題を扱います。講習では、2級 レベルの語句を 200 以上扱うとともに、差がつきやすい文法・語法を整理します。また、読解演習を通じて 英文を読む精度とスピードを伸ばします。作文については過去問と類似のレベルの問題を扱い、答案は添削 して返却します。当然ながら、大学入試に向けての英語力養成にも大きく役立つ講座です。

#### ●英検<sup>®</sup>準2級対策

3級を取得していて、今後準2級を受験予定の生徒を対象とした講座です。

過去に出題されたのと同レベルの語彙・文法語法問題・読解問題・作文問題を扱います。講習では、準2 級レベルの語句を 200 以上扱うとともに、差がつきやすい文法・語法を整理します。また、読解演習を通じ て英文を読む精度とスピードを伸ばします。作文については過去問と類似のレベルの問題を扱い、答案は添 削して返却します。当然ながら、大学入試に向けての英語力養成にも大きく役立つ講座です。

※この講座は学年をまたいで実施します。したがって、申し込み人数によっては他学年の生徒も一緒に受講します。

- ※教材は過去の同名講座の内容を増補改訂したものですので、かなりの程度は過去の講座と同内容です。
- ※英検®は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。

※このコンテンツは、公益財団法人日本英語検定協会の承認や推奨、その他の検討を受けたものではありません。

# 情報

新高2生から、国公立大学の入試において、大学入学共通テストの「情報 I」が必須となることが決まり ました。英進館グループでは、「情報 I」のすべての教科書、大学入試センター発表のサンプル問題、その 他さまざまな資料を分析・研究して、いち早く対策講座を設定しました。高校課程の「情報 I」で学ぶ内容は、 大学入試で必要となっただけでなく、現代社会を生きるうえで欠かせないものばかりであり、ここで身につ けたコンピュータリテラシー、IT についての理解、数理的思考力といったものは、社会人となってからも大 きく役立つはずです。ぜひ主体的に身につけていきましょう。

中高一貫部の季節講習では、夏・冬・春の3回に分けて、「情報 I」の内容全体を概観します。それぞれ の講習で扱う内容は、おおよそ次のように予定しています。

- ●夏:問題の発見と解決方法、情報のモラル、コミュニケーション手段、デジタル表現
- ●冬:情報デザイン、コンピュータの活用、プログラムの基本構造、モデル化とシミュレーション
- ●春:ネットワークとインターネット、情報セキュリティとデータベース、情報システムとデータの管理・収集・整理・分析 なお、「情報 I 」もぜひ早めから学んでいってほしいところですが、入試の配点や教科の奥深さ・学習の **負担を考えると、みなさんがまず優先して学ぶべきなのはなんと言っても英語・数学です。英語・数学の学** 習が順調だという場合のみ、この講座の受講を検討してください。

※この講座は学年をまたいで実施します。したがって、申し込み人数によっては他学年の生徒も一緒に受講します。